

クラウドファンディングサービス「Makuake」で募集開始 世界“初”！記憶と香りデータをマッチングするテクノロジーを活用した 『キヨクノカヨリ Flower Giftプロジェクト』を発足 ～思い出の香りを宿した花束を贈ろう～

株式会社リベルテ（代表取締役：中嶋敏光、住所：東京都品川区、以下リベルテ）が運営する生花店「les mille feuilles de liberte（レミルフォイユドゥリベルテ）」は、これまでにないフラワーギフトのあり方を提供する試みとして、思い出の香りと花の香りをデータでマッチングし、その香りを持つ花束を贈る「キヨクノカヨリ Flower Giftプロジェクト」を開始します。

そのプロジェクトの体験会を実施するために、クラウドファンディングを10月23日（月）よりクラウドファンディングサービス「Makuake」で開始します。

●クラウドファンディングページ：
<https://www.makuake.com/project/kiokunokaori/>

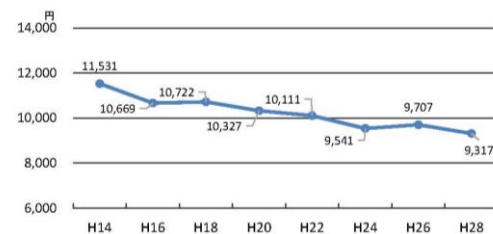


【プロジェクトの背景】

ギフトの定番として、世界中で愛されているフラワーギフト。しかし、1世帯あたりの年間の切り花購入額が年々低下していることなど、日本では花き市場全体の売上が徐々に下がっています。その理由のひとつに、花の知識が乏しいことや、どの花を選ぶのか迷ってしまい、機会損失が増加していると考えられます。

そこで、最近フラワーギフトを贈っていない方でも気軽に花を選ぶことができる機会を、花き市場全体として創り出したいと考えました。今回、「東京都中央卸売市場大田市場花き部」の卸売会社である株式会社大田花きとの共同プロジェクトで実施し、「生花店と卸売市場」による体制で、新しいフラワーギフトの創造へ挑戦します。

切り花の1世帯あたり年間購入額推移



出展：農林水産省「花きの現状について（平成29年7月）内、総務省統計局「家計調査年報」二人以上の全世帯から引用



生花店



卸売市場

[新たなフラワーギフトの創造とチャレンジ]

本プロジェクトは、クラウドファンディングで資金を調達後、詳細な香りデータを取得できる香りセンサーを活用し、思い出の香りと花の香りをマッチングし、その香りを持つ花束を提供する体験会を実施します。

ヒトがニオイを心地よく感じるかどうかは、香りそのものの強弱より、そこから想起される過去の体験が大きく関係しています。しかし、これまでの香り測定器は、香りの強さ・弱さを単純に測るものが多く、本当の意味で心地よい香りかどうかを判定することはできませんでした。今回のプロジェクトは、そういった学術的な意味でも重要な試みであると言えます。



[記憶と香りのマッチング手順]

思い出の品物から漂う香りを分析し、数値化されたデータを抽出します。さらに、室内外、水辺、自然、街中などその時の思い出の写真の風景を頼りに導き出したエリアごとの香りを補強データとして活用。

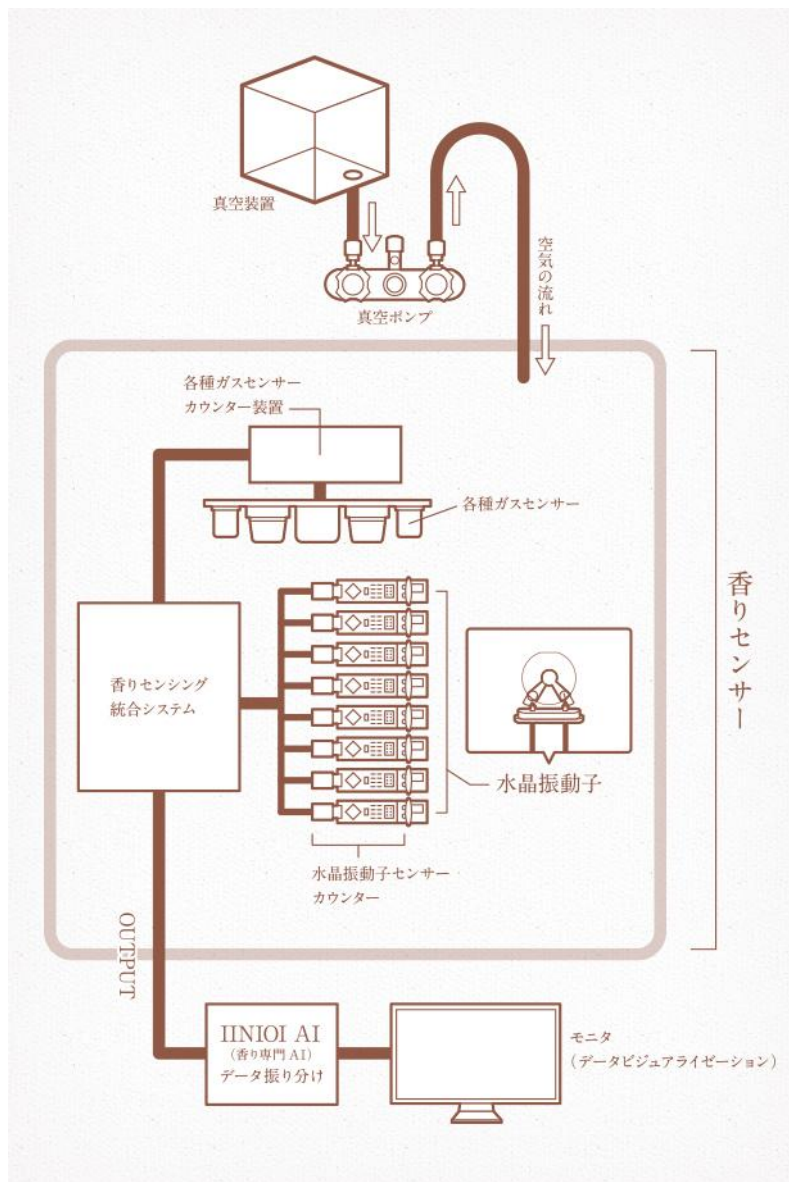
それらを合算したデータを元に、事前にボックス内のプログラムに花の香りを数値化し、蓄積したデータベースの中から、最も類似した香りの花をマッチング。それぞれの思い出を宿したオリジナルのフラワーギフトとして提供します。



[ボックスの仕組み]

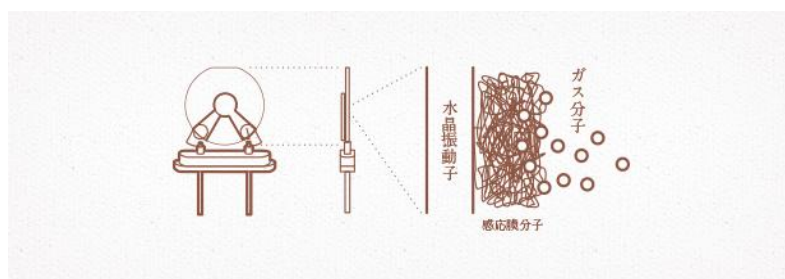
■キヨクノカヨリプロジェクト・香りセンサー

プロジェクトでは、新しく装置を開発。香りセンサーとして一般的なガスセンサーと、分子レベルで多様な香り物質を計測できる「水晶振動子」を組み合わせています。



■水晶振動子を利用した感応膜

香り成分を薄い膜（感応膜）として水晶振動子に付着させることができる「感応膜生成装置」を開発。6つの成分を各水晶振動子に付着させることで、詳細な香りデータを取得できます。



【株式会社リベルテについて】

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田5-27-2

代表取締役：中嶋 敏光

事業内容：生花販売、フラスクール運営、イベント・ブライダル装飾一般、
生花店出店に関するコンサルティング業

店舗：・五反田本店・アトレヴィ五反田店・丸の内店・大手町店・東京ミッドタウン店
・浜松町店・大崎店・二子玉川店・アトレヴィ三鷹店・大阪店・吉祥寺店・武蔵小杉店
・虎の門ヒルズ店・レミルフォイユ 東京店（千駄ヶ谷）・浦和店・成増店・恵比寿店
・紀尾井町店・グランスタ丸の内店

【株式会社大田花きについて】

本社：〒143-0001 東京都大田区東海2-2-1

代表執行役社長：磯村 信夫

事業内容：花きおよびその加工品の受託販売ならびに購入販売